

ルエルン・ヒューズは、マサチューセッツ工科大学の Center for International Studies においてエネルギー保障問題について研究しており、日本の政治に関しても幅広い経験を積んでいます。1998年から2000年まで、民主党党首小沢一郎氏の国際問題担当の側近兼通訳として各国を廻り、米国・中国などの政府高官・マスコミ・大使館との折衝に当たりました。

また、エネルギー・通信・小売り・宇宙産業についてのコンサルティングも行い、クライアントには Rio Tinto・Wal-Mart・Vodafone・Enron Japan が名を連ねています。なお、メルボルン大学学士号・東京大学修士号を持ち、オーストラリア・イギリス・ニュージーランドの市民権を取得、流暢な日本語を使いこなします。